

第64回 日本透析医学会学術集会・総会（6月28～30日）へ企業ブースを出展

人工透析廃水による下水道への影響と解決策を訴求

フジクリーン工業株式会社（本社:名古屋市 代表取締役:木村秀昭）は、2019年6月28日（金）から6月30日（日）まで、パシフィコ横浜で開催される『第64回 日本透析医学会学術集会・総会 企業展示』にて製品紹介ブースを出展します。

<出展の背景>

年々増加している透析治療。治療には透析廃水の排出が伴います。透析廃水のBOD値は一般的な生活排水の約3倍、治療機器の洗浄においては、水素イオン濃度（PH）2～3の酸性の洗浄液も排出されます。これらの排液を未処理のまま放流すれば、河川の汚染や下水道管や取付管を腐食する可能性があるため、国は透析廃水の下水道への排水に対し、水質規制をしています。

しかし、従来から透析廃水による下水道の腐食被害は局地的に発生しており、透析廃水による下水道管腐食被害が問題となっています。このような状況から透析現場において排水処理への関心が高まってきており、弊社は製品紹介ブースを出展することといたしました。



正常な下水道管



損傷した下水道管

※画像は東京都下水道局ホームページ <http://www.gesui.metro.tokyo.jp/topics/touseki/index.html> より

< 出展内容 >

全国の病院、クリニック、透析商社、メーカーなど、透析に関係する方々に向け、安定的な廃水を可能にする弊社の中和装置（FJP-II型）と除害ユニット（FJR型）などを紹介。併せて、最適な設置プランやアフターメンテナンスについても提案します。

<「第64回 日本透析医学会学術集会・総会」開催概要>

開催日 : 2019年6月28日(金)～30日(日)

開催場所 : パシフィコ横浜

公式サイト: <http://www.congre.co.jp/64jsdt/index.html>

< リリースについてのお問合せ >

営業企画課 濱 080-2666-6328 (yujiro_hama@fujiclean.co.jp)

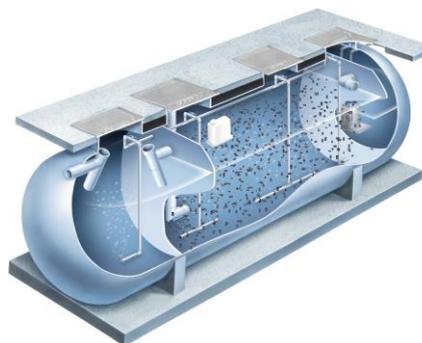
総務部総務課 鈴木 052-733-0325 (ai_suzuki@fujiclean.co.jp)

< ご紹介製品 >

中和装置 FJP-Ⅱ型



除害ユニット FJR 型



< 会社概要 >

社 名 フジクリーン工業株式会社

<https://www.fujiclean.co.jp/>

代 表 者 代表取締役社長 木村秀昭

設 立 昭和 36 年 2 月 16 日

資 本 金 3 億円

売 上 高 180 億円

事 業 内 容 浄化槽製造・販売・設計・施工、プロワ販売など